

令和 2年度 基本事業評価シート （令和元年度実績評価）

政策 06 みんなで築くまち
施策 01 地域コミュニティの充実
基本事業 01 自治会活動への参加意識の形成
主管課： 市民協働推進課
関係課： 社会福祉課、児童福祉課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 地域住民のコミュニケーションを活発にし、自治会活動の必要性が理解されるようにします。
------------------------	---

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

地域の課題解決のために自治会活動が必要だと思う市民の割合（％） 市民協働推進課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
83.60	79.95	80.50	84.00		85.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度と比較して0.55ポイント増加していますが、統計誤差の範囲と考えられるため、成果は横ばい状態です。 （原因）成果は横ばい状態ですが、約8割の市民が地域の課題解決のために自治会活動が必要であると認識しており、市民意識は高いと考えられます。目標値を達成するためには、引き続き自治会活動の必要性や活動の成果等を周知していく必要があります。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

自治会加入率（％） 市民協働推進課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
70.90	68.60	68.00	71.00		72.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度と比較して0.6ポイント減少しており、年々減少傾向です。 （原因）地縁関係を望まない人や単独世帯の増加、さらには、自治会加入者が高齢を理由に役員就任を負担に感じる等の理由により、退会してしまうケースが多いと聞いており、これが加入率が上昇しない要因になっていると考えられます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	32,619	34,184	34,011	34,858	34,858
人件費	7,441	5,511	6,331	0	0
トータルコスト	40,060	39,695	40,342	34,858	34,858

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

加入率低下の主な要因の一つである単独世帯が多いアパート等賃貸住宅入居者の自治会加入のための施策として、宅建業協界に依頼し、新たに守谷市に居住される方を対象に加入促進のチラシを配布しました。 今後も、自治会加入促進に向けた各種施策や啓発活動の展開が必要ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年開催の区長業務説明会など自治会を対象とした事業が中止になるなど、不確定な状況が続くと思われますので、新たな手法の検討が必要です。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]